

# 横浜市 新型コロナウイルス対策本部会議

令和3年3月18日（木） 19時00分から

市庁舎10階 本部会議室

## 1 市内の状況について

(1) 感染発生等の状況

【資料1】 ≪健康福祉局≫

(2) 医療提供体制の状況

【資料2】 ≪医療局≫

(3) ワクチン接種に向けた準備状況

【資料3】 ≪感染症・医療調整本部≫

## 2 国や県の動向を踏まえた本市の対応について

【資料4】 ≪本部運営調整チーム≫

## 3 本部長指示

## 1 市内の状況について

(1) 感染発生等の状況

【資料1】 ≪健康福祉局≫

(2) 医療提供体制の状況

【資料2】 ≪医療局≫

(3) ワクチン接種に向けた準備状況

【資料3】 ≪感染症・医療調整本部≫

## 2 国や県の動向を踏まえた本市の対応について

【資料4】 ≪本部運営調整チーム≫

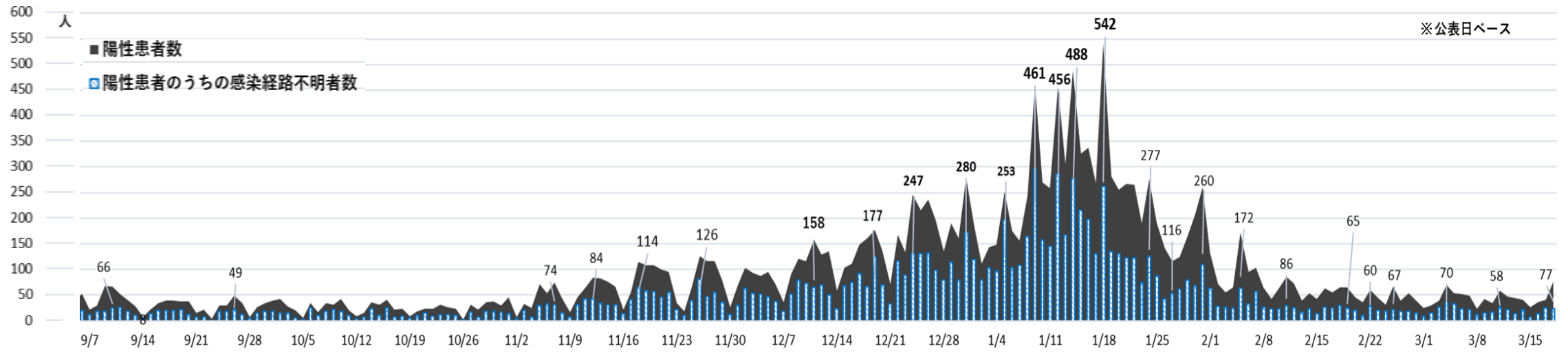
## 3 本部長指示



# (1) 感染発生等の状況

## 感染の状況 ①(令和3年3月18日時点 速報値)

累積陽性患者数 20,642人    うち直近1週間 313人  
 直近1週間の陽性患者数は横ばい



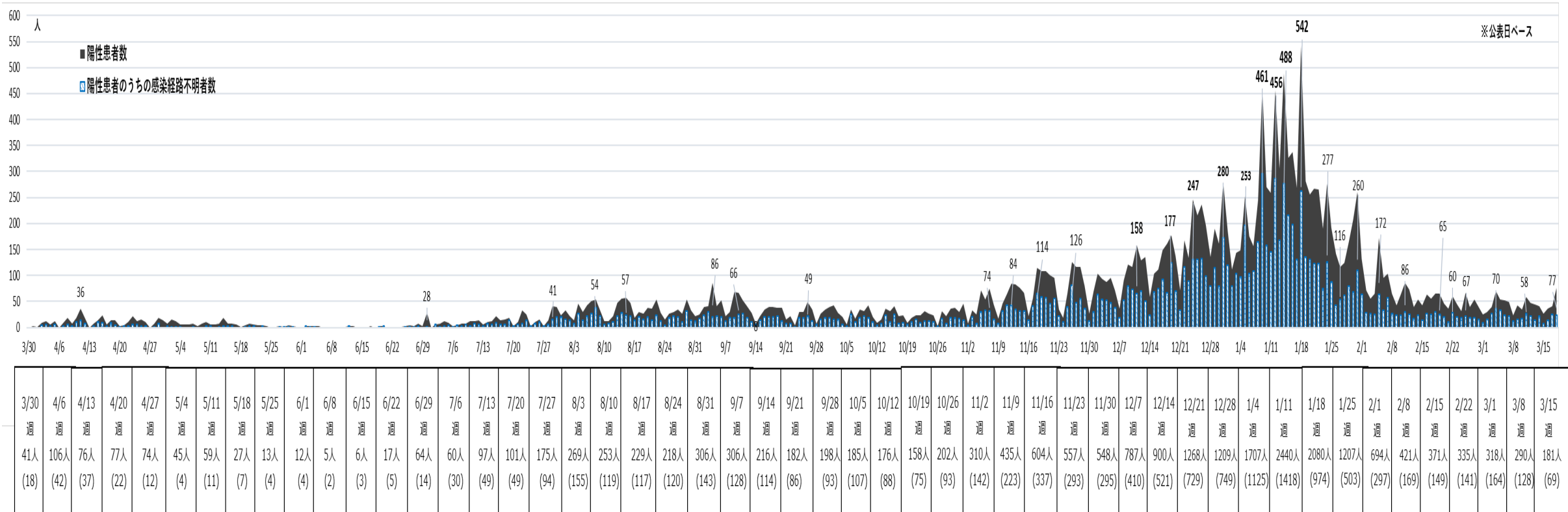
9/7	9/14	9/21	9/28	10/5	10/12	10/19	10/26	11/2	11/9	11/16	11/23	11/30	12/7	12/14	12/21	12/28	1/4	1/11	1/18	1/25	2/1	2/8	2/15	2/22	3/1	3/8	3/15
週	週	週	週	週	週	週	週	週	週	週	週	週	週	週	週	週	週	週	週	週	週	週	週	週	週	週	週
306人	216人	182人	198人	185人	176人	158人	202人	310人	435人	604人	557人	548人	787人	900人	1268人	1209人	1707人	2440人	2080人	1207人	694人	421人	371人	335人	318人	290人	181人
(128)	(114)	(86)	(93)	(107)	(88)	(75)	(93)	(142)	(223)	(337)	(293)	(295)	(410)	(521)	(729)	(749)	(1125)	(1418)	(974)	(503)	(297)	(169)	(149)	(141)	(164)	(128)	(69)

※本市公表分(本市に届出があったもの)。

( )内は感染経路不明者数速報値。今後、疫学調査により感染経路不明者の数変動する可能性あり。

# (1) 感染発生等の状況

## 【参考】令和2年3月30日～令和3年3月18日の陽性患者数グラフ



※本市公表分(本市に届出があったもの)。

( )内は感染経路不明者数速報値。今後、疫学調査により感染経路不明者の数が変動する可能性あり。

# (1) 感染発生等の状況

## 感染の状況 ②(令和3年3月18日時点 速報値)

直近1週間の人口10万人あたりの累積新規陽性患者数

**8.3人** (3/12~3/18の新規陽性患者数313人) / (3,754,000 / 100,000) = 8.3

【参考】各月末時点の直近1週間の人口10万人あたりの累積新規陽性者患者数

6月末	7月末	8月末	9月末	10月末	11月末	12月末	1月末	2月末
1.3	3.9	6.0	5.6	4.8	14.6	37.7	32.2	8.9

(最大 1月18日72.5人、最小6月12日 0.1人)

※本市公表分(本市に届出があったもの)。人口は、令和2年4月1日現在の推計人口3,754千人で算出。

### 《感染状況のステージ》

ステージⅢの指標: 新規報告数が人口10万人あたり15人/週以上

ステージⅣの指標: 新規報告数が人口10万人あたり25人/週以上

# (1) 感染発生等の状況

## 感染の状況 ③(令和3年3月18日時点 速報値)

直近1週間とその前1週間の累積新規陽性患者数の比較

### 直近1週間は先週1週間と変わらず

(3/12~3/18の新規陽性患者数313人) / (3/5~3/11の新規陽性患者数312人) = 1.0

【参考】各月末時点の直近1週間とその前1週間の累積新規陽性患者数の比較

6月末	7月末	8月末	9月末	10月末	11月末	12月末	1月末	2月末
多い (7.8)	多い (1.3)	同じ (1.0)	多い (1.1)	多い (1.1)	少ない (0.9)	多い (1.3)	少ない (0.6)	少ない (0.9)

(最も多い7月1日(9.2)、最も少ない6月12日(0.3))

※本市公表分  
(本市に届出があったもの)。

#### 《感染状況のステージ》

ステージⅢの指標: 直近1週間が先週1週間より多い

ステージⅣの指標: 直近1週間が先週1週間より多い

# (1) 感染発生等の状況

## 感染の状況 ④(令和3年3月18日時点 速報値)

直近1週間の累積新規陽性患者における感染経路不明な者の割合

**40%**

(3/12~3/18の感染経路不明の新規陽性患者数126人/7日)/(3/12~3/18 の新規陽性患者数313人/7日)=0.40

【参考】各月末時点の直近1週間の累積新規陽性患者における感染経路不明な者の割合

6月末	7月末	8月末	9月末	10月末	11月末	12月末	1月末	2月末
13%	56%	57%	52%	50%	52%	57%	42%	42%

(最大1月8日69%、最小6月11日0%)

※本市公表分(本市に届出があったもの)。速報値。  
今後、疫学調査により感染経路不明者の数が  
変動する可能性あり。

### 《感染状況のステージ》

ステージⅢの指標: 感染経路不明割合50%

ステージⅣの指標: 感染経路不明割合50%



# (1) 感染発生等の状況

## 医療提供体制 ①(令和3年3月18日時点 速報値)

人口10万人あたりの全療養者数

**16.4人** (3/18時点の全療養者数614人) / (3,754,000 / 100,000) = 16.4

【参考】各月末時点の人口10万人あたりの全療養者(入院者、宿泊・自宅療養者)数

6月末	7月末	8月末	9月末	10月末	11月末	12月末	1月末	2月末
1.8	4.5	10.7	9.7	9.4	28.6	54.9	80.7	27.1

※本市公表分(本市に届出があったもの)。今後、医療機関等からの報告により数変動する可能性あり。  
人口は、令和2年4月1日現在の推計人口3.754千人で算出。

### 《感染状況のステージ》

ステージⅢの指標: 全療養者数が人口10万人あたり15人/週以上

ステージⅣの指標: 全療養者数が人口10万人あたり25人/週以上

# (1) 感染発生等の状況

## 医療提供体制 ②(令和3年3月18日時点 速報値)

### (1) 患者の状況

\* 本市公表分(本市に届出があったもの)速報値。  
今後、医療機関等からの報告により数変動する可能性あり。

入院中			入院中計					
重症	中等症	軽症・無症状等		宿泊療養	自宅療養等	退院等		
4	48	214	266					
死亡	その他*	計	74	274	18807	338	883	20642

※発生届が出た時の所在地が市外の方(他都市管理)。

### (2) 確保病床

- ・新型コロナウイルス感染症用病床※を550床確保  
(※人工呼吸器303台、ECMO32台を保有(厚生労働省集計値))
- ・横浜市宿泊療養施設を200床確保

## 1 市内の状況について

(1) 感染発生等の状況

【資料1】 ≪健康福祉局≫

(2) 医療提供体制の状況

【資料2】 ≪医療局≫

(3) ワクチン接種に向けた準備状況

【資料3】 ≪感染症・医療調整本部≫

## 2 国や県の動向を踏まえた本市の対応について

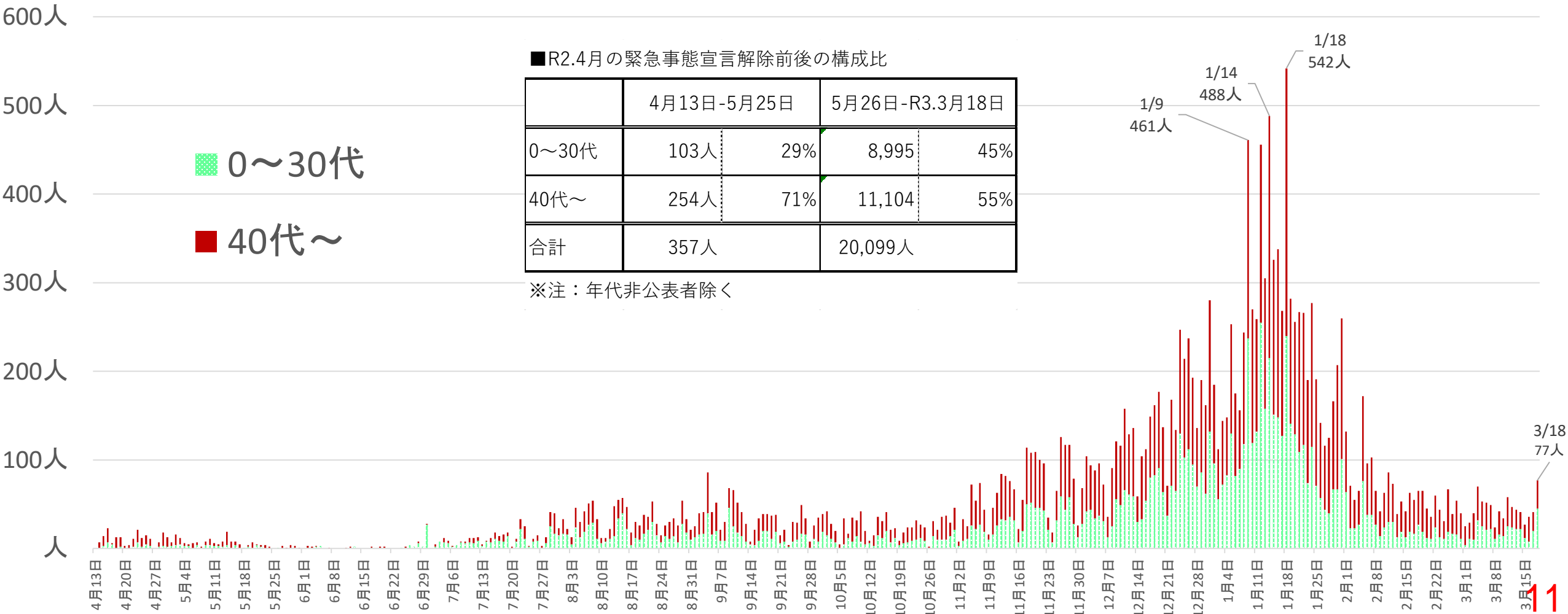
【資料4】 ≪本部運営調整チーム≫

## 3 本部長指示

## (2) 医療提供体制の状況

### ① 重症者・軽症者の推移

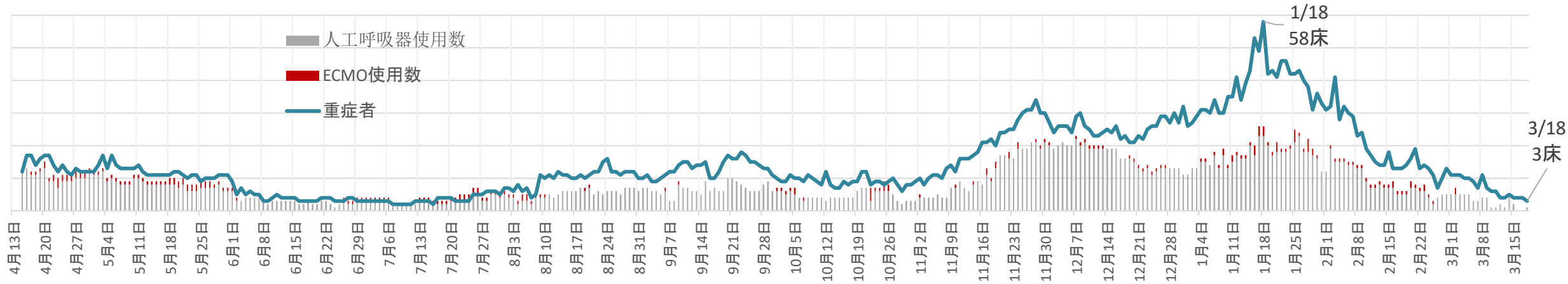
#### (1) 新規陽性者の年代別傾向



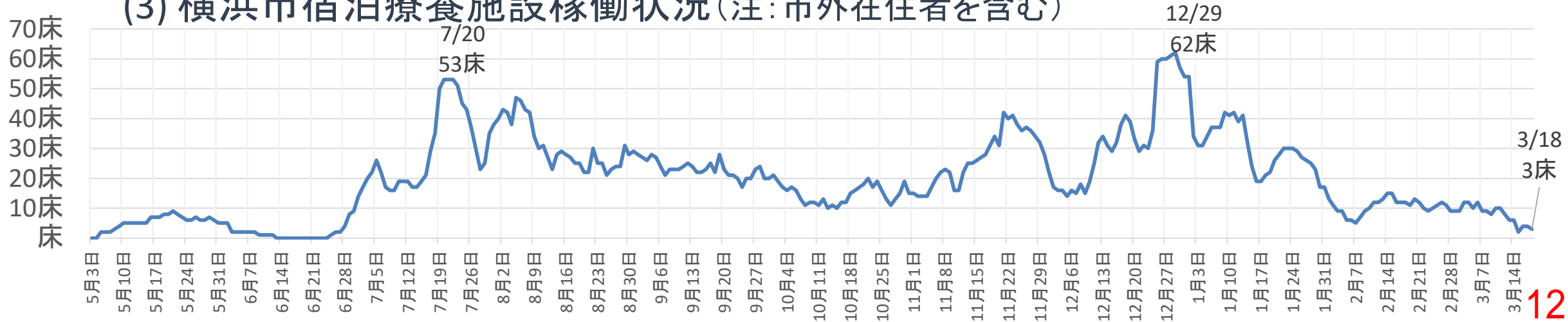
## (2) 医療提供体制の状況

### ① 重症者・軽症者の推移(令和3年3月18日時点)

#### (2) 重症者の状況(注:市内のコロナ患者受け入れ医療機関からの報告)



#### (3) 横浜市宿泊療養施設稼働状況(注:市外在住者を含む)

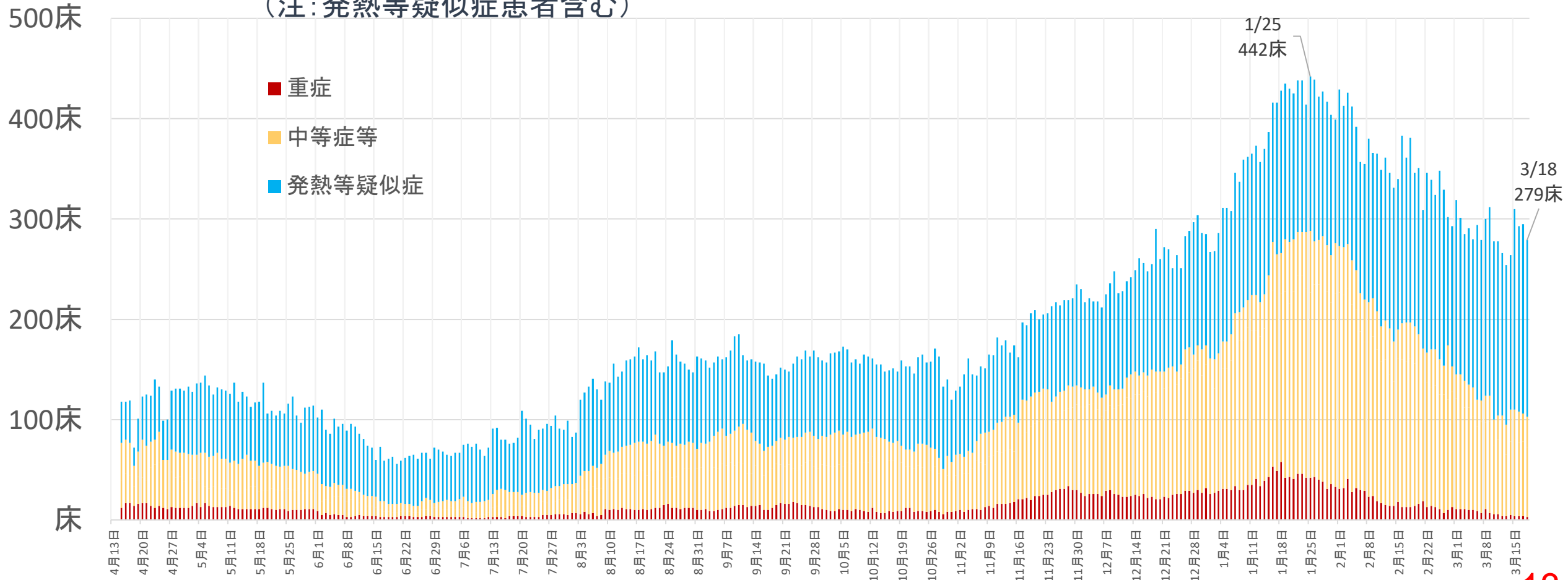




## (2) 医療提供体制の状況

### ② 陽性患者用病床の使用状況(令和3年3月18日時点)

(注:発熱等疑似症患者含む)



## 1 市内の状況について

(1) 感染発生等の状況

【資料1】 ≪健康福祉局≫

(2) 医療提供体制の状況

【資料2】 ≪医療局≫

(3) ワクチン接種に向けた準備状況

【資料3】 ≪感染症・医療調整本部≫

## 2 国や県の動向を踏まえた本市の対応について

【資料4】 ≪本部運営調整チーム≫

## 3 本部長指示

## 新型コロナウイルスワクチン接種に向けた準備状況について

神奈川県から県内市町村へのワクチン供給量と時期が示され、本市にも4月5日の週以降、順次ワクチンが供給されることが決定しました。これを受けて4月12日の週から、高齢者施設での接種を開始します。

また、市内集団接種会場や病院・診療所に、ファイザー社製ワクチンの配送を行う「ワクチン配送管理センター」を次のとおり設置します。

### 1 施設接種開始時のワクチン供給量及び施設選定の考え方

#### (1) 4月のワクチン供給量

供給時期	接種時期	横浜市に供給される ワクチン箱数	接種可能回数 (※)	県全体の配布 数(参考)
4/5の週	※4/12の週から高齢者施設等での接種を開始予定。個別通知の送付は、5月以降のワクチン供給量により判断します。	2箱	1,950回分	4箱
4/12の週		7箱	6,825回分	20箱
4/19の週		8箱	7,800回分	20箱
4/26の週		1箱	975回分	—
合計		18箱	17,550回分	44箱

※1箱=975回接種分(1バイアル5回接種)

#### (2) 施設選定の考え方

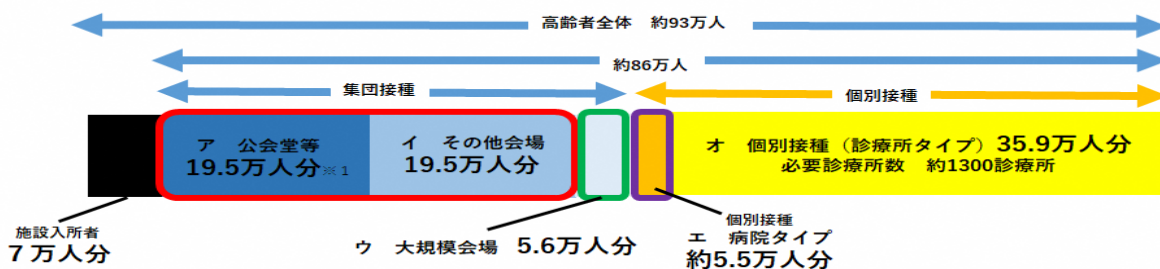
介護老人保健施設や特別養護老人ホームなど、要介護度や医療依存度が高い方が多く入所し、かつ常勤医師の配置や協力医療機関の連携が可能な施設

なお現在、高齢者施設向けに接種に関する意向調査を実施しており、上記の考え方や調査結果を踏まえ、医療機関と連携して早期の接種実施が可能な施設を選定します。

### 2 高齢者のワクチン接種見込み

市内高齢者数約93万人から施設入所者(約7万人)を除いた約86万人に対して、次の手法別に接種を進めます。

※接種手法別割合(イメージ)



#### (注) 個別接種

エ 病院タイプ : 市民向け接種機関となる42病院で実施した場合(3/17現在)  
オ 診療所タイプ : 1診療所が週当たり45回接種できると仮定。  
35.9万人×2回=718,000回 718,000÷(45回/週×12週)≒1,300診療所



### (1) 当面の接種方針

- ア ファイザー社ワクチンを念頭に、接種開始当初（4月）はワクチン供給がわずかなため、施設接種から開始します。
- イ 国からのワクチン供給が約5万人接種分/月を目安として、施設接種と並行して集団接種・個別接種を開始します。

### (2) 今後の対応方針

引き続き個別接種（病院タイプ/診療所タイプ）の個所数の確保・拡充を進め、多くの市民の方々が接種できる体制づくりを進めます。

## 3 ワクチン配送管理センターの設置について

ファイザー社製ワクチンを、安全かつ適切に市内の医療機関や集団接種会場に配送するとともに、保管・管理・必要量の受付等を一括して行う「ワクチン配送管理センター」を、4月から設置します。

### (1) ワクチン配送管理運営業者名

ヤマトホールディングス株式会社

所在地：東京都中央区銀座2-16-10 代表取締役社長：長尾 裕氏

### (2) 業務内容

#### <受付センター機能>

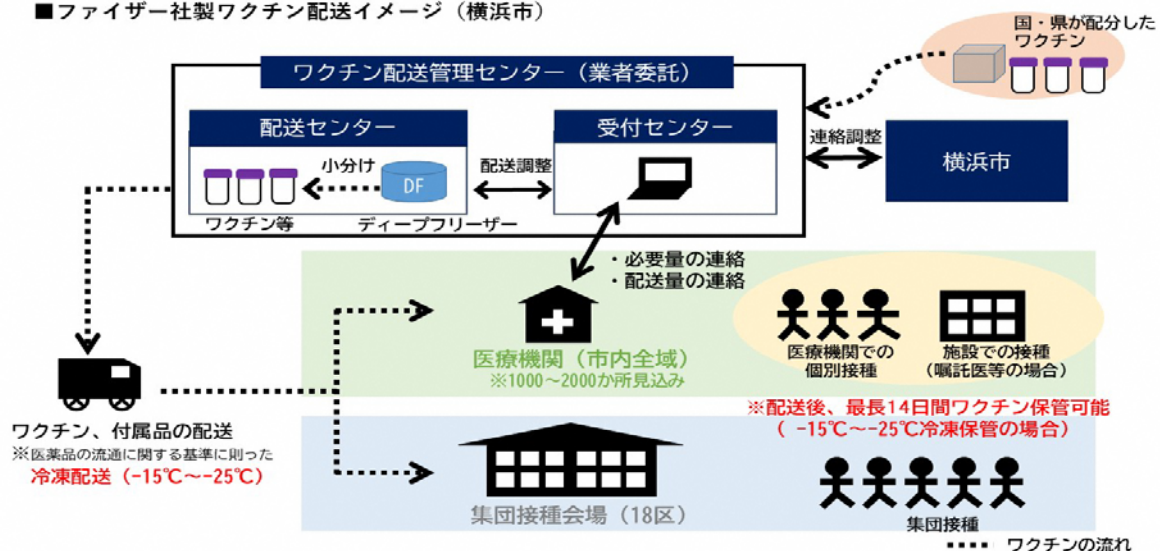
- ・医療機関等からのワクチン必要量の受付、配分量の連絡
- ・配送計画の策定

#### <配送センター機能>

- ・医薬品の流通に関する基準（GDP）<sup>(※)</sup>に則った、定期的なワクチンの冷凍配送

<sup>(※)</sup> GDP (Good Distribution Practice)：医薬品の流過程での品質を保持することを目的としたガイドライン

■ファイザー社製ワクチン配送イメージ（横浜市）



### お問い合わせ先

- |                                |       |                  |
|--------------------------------|-------|------------------|
| 【1、2について】健康福祉局健康安全課担当課長        | 鳥丸 雅司 | Tel 045-671-4840 |
| 【3について】健康福祉局健康安全課ワクチン接種調整等担当課長 | 喜多 麻子 | Tel 045-671-4847 |

## 1 市内の状況について

(1) 感染発生等の状況

【資料1】 ≪健康福祉局≫

(2) 医療提供体制の状況

【資料2】 ≪医療局≫

(3) ワクチン接種に向けた準備状況

【資料3】 ≪感染症・医療調整本部≫

## 2 国や県の動向を踏まえた本市の対応について

【資料4】 ≪本部運営調整チーム≫

## 3 本部長指示

## (1) 県の方針（緊急事態宣言解除後の対応）

要請対象		要請内容	
		緊急事態宣言期間 (~3/21)	段階的緩和期間 (3/22~3/31)
県民への要請		<b>不要不急の外出自粛要請</b> ・日中を含め、 <b>徹底した</b> 外出自粛要請。特に、 <b>20時以降</b> の外出自粛要請 ・娯楽、式典後の会食を控えるなど、接触機会削減の働きかけ ・卒業旅行等を控えるよう働きかけ ・「マスク飲食」「個室」「黙食」の実践の働きかけ	<b>不要不急の外出自粛要請</b> ・日中を含めた外出自粛要請。特に、 <b>21時以降</b> の外出自粛要請 ・娯楽、式典後の会食を控えるなど、接触機会削減の働きかけ(継続) ・卒業旅行等を控えるよう働きかけ(継続) ・「マスク飲食」「個室」「黙食」の実践の働きかけ(継続)
事業者への要請	飲食店	<b>時短要請</b> ・5時~ <b>20時</b> (酒類提供は <b>11時~19時</b> )までの時短要請( <b>法第45条第2項</b> ) ・業種別ガイドラインの遵守の働きかけ ・デリバリーやテイクアウトによる営業強化 ・アクリル板の設置等の飛沫対策の要請	<b>時短要請</b> ・5時~ <b>21時</b> (酒類提供は <b>11時~20時</b> )までの時短要請( <b>法第24条第9項</b> ) ・業種別ガイドラインの遵守の働きかけ(継続) ・デリバリーやテイクアウトによる営業強化(継続) ・アクリル板の設置等の飛沫対策の要請(継続)
	遊興施設	<b>時短要請</b> ・5時~ <b>20時</b> (酒類提供は <b>11時~19時</b> )迄の時短要請(法律によらない働きかけ)	<b>時短要請</b> ・5時~ <b>21時</b> (酒類提供は <b>11時~20時</b> )迄の時短の働きかけ ・業種別ガイドラインの遵守の働きかけ(継続)
	イベント開催	<b>収容人員</b> <b>上限5,000人かつ収容率50%以内（法第24条9項）</b>  <b>時短要請</b> 時短の働きかけ（ <b>20時</b> まで）	<b>収容人員</b> <b>①と②の小さい人数を上限</b> <b>①収容率:大声無し100% 大声有り50%</b> <b>②人数:5,000人以下又は定員50%以内の大きい方(上限10,000人)</b>  <b>時短要請</b> 時短の働きかけ（ <b>21時</b> まで）
	テレワーク等	・「出勤者数7割削減」など、テレワークやローテーション勤務の働きかけ ・業務継続に必要な場合を除く、 <b>20時以降</b> の勤務抑制	・「出勤者数7割削減」など、テレワークやローテーション勤務の働きかけ(継続) ・業務継続に必要な場合を除く、 <b>21時以降</b> の勤務抑制
大学や学校への要請	生徒への呼びかけ	・基本的な感染防止対策の徹底や会食自粛	同左
	感染防止措置	・感染防止のための所要の措置の実施	同左
	集団行動への対策	・寮生活、クラブ、部活動などにおける感染防止対策の徹底	同左
県機関の取組	接触機会低減	・テレワーク、ローテーション勤務、時差出勤等の実施	同左
	県民利用施設	・原則休館(個々の施設の実情に応じて適切な対応)	同左

## (2) 市民利用施設やイベントの対応

【資料4】  
＜本部運営調整チーム＞

【対応期間】国の事務連絡等で示された段階的緩和措置期間「1か月程度」を基本に、宣言解除後～4月21日とする。ただし、県の4月1日以降の段階的緩和措置の内容により、期間を短縮することがあります。

【対応内容】県の段階的緩和措置の内容を踏まえ、表のとおり対応する。

(県方針)・外出について、生活に必要な場合を除く、日中を含めた自粛要請。特に21時以降の外出自粛要請  
・新たな基準によるイベント開催要件

市民利用施設	現在の状況	段階的緩和措置期間
利用時間の短縮	利用時間を原則最大20時まで ※予約済みの場合、予約者の協力を求める。	利用時間を原則最大 <b>21</b> 時まで ※予約済みの場合、予約者の協力を求める。
会食自粛の注意喚起	利用者に対し、利用前後の会食自粛など、 リスクの高い行為への注意喚起	利用者に対し、利用前後の会食自粛など、 リスクの高い行為への注意喚起
キャンセル料等	<u>宣言期間中の予約</u> について、取消を申し出たもの には、キャンセル料を徴収せずに、事前に納付されて いた使用料等を全額返還	<u>緩和期間中の21時をまたぐ利用枠の予約</u> について、 取消を申し出たものには、キャンセル料を徴収せずに、 事前に納付されていた使用料等を全額返還
イベント	現在の状況	段階的緩和措置期間
開催基準の制限等	・ <u>人数上限5,000人、収容率50%以内に制限</u>  ・イベント前後の会食自粛の周知	・ <u>①と②の小さい人数を上限</u> <u>①収容率: 大声無し100% 大声有り50%</u> <u>②人 数: 5,000人以下又は定員50%以内の大き い方(上限10,000人)</u> ・イベント前後の会食自粛の周知

## (3) 国の感染再拡大防止策を踏まえた本市の対応

【資料4】  
＜本部運営調整チーム＞

国の対策	本市の対応
ワクチン接種の着実な推進	4/12の週から高齢者施設で接種を開始
変異株対策の強化	市衛生研究所での変異株のスクリーニング検査を実施 中国へのゲノム解析用検体の提出
検査体制の強化	受診検査が可能な市内医療機関：900ヶ所超 Y-AEITによる積極的疫学調査：500件超 国が実施する繁華街等でのモニタリング検査等への協力
医療提供体制の充実	<ul style="list-style-type: none"> <li>・陽性患者用病床500床を550床に増床</li> <li>・発熱等コロナを疑う患者用病床約200床を確保</li> </ul>

## 1 市内の状況について

(1) 感染発生等の状況

【資料1】 ≪健康福祉局≫

(2) 医療提供体制の状況

【資料2】 ≪医療局≫

(3) ワクチン接種に向けた準備状況

【資料3】 ≪感染症・医療調整本部≫

## 2 国や県の動向を踏まえた本市の対応について

【資料4】 ≪本部運営調整チーム≫

## 3 本部長指示

# 本部長指示

以 上